

この作品は日本を変えるに違いない。

障害を共有しつつ、ともに、乗り越え、歩み続ける
世界市民の姿がここにある。 池上惇 帯推薦文より

障害者の芸術表現

共生的なまちづくりにむけて 川井田 祥子 著

978-4-88065-305-1 C0036 A5判 156頁 定価2,625円(税込)



好評発売中

近年「障害者によるアート」が新聞紙上や各メディアへの掲載が増えている。しかし、そこには「障害者の」という前置きが必ず加わる。「表現者」によるアート作品そのものを鑑賞することが、なぜできないのだろうか？

本書は従来の障害者作品のイメージを一新し、鑑賞できる場をつくる試みと、作品の正当な評価をめざして国内外で活動する先駆的なグループの活動を紹介します。既存の福祉制度が行き詰まり、新たな社会保障制度が早急に求められる中、障害者の自由な芸術表現を行える、社会環境の整備=すべての人が暮らしやすい社会システム構築への展望を描く注目の一冊。

本書で紹介する主な団体、事業と取り組み

「ボーダレス・アートミュージアムNO-MA」滋賀県社会福祉事業団による障害者と健常者、福祉とアート、アートと地域社会など、様々なボーダー(境界)を越えてゆく事をコンセプトに、ヨーロッパの美術館との連携も積極的に展開する試み。
「たんぼぼの家」奈良発、障害者の自己主張の場づくり。詩や舞台などのコンサート活動や絵画や書などの芸術表現と、
「エイブルアート・カンパニー」による積極的な企業コラボレーションでの障害者観の転換を図る。

「アトリエ インカーブ」知的障害者のためのアートスタジオ。芸術作品の正当な評価を求めニューヨークなどのアート市場へ積極的に進出。アーティストの働き方の多様性と生活基盤、プライドの構築をミッションに掲げ事業展開する。
「アートを活かした障がい者の就労支援事業」大阪府の取り組み。障害の有無に関係なく作品を出品でき、来場者が自由に鑑賞、購入ができるなどの機会の平等を保障し持続可能なシステムの構築に向けて官民の協働を模索する。

著者：川井田 祥子 (かわいだ・さちこ)

大阪市立大学都市研究プラザ特任講師。博士(創造都市)。NPO法人都市文化創造機構の事務局次長も務め、「創造都市」をめざす自治体やNPO関係者らのプラットフォーム構築のための活動を行う。大阪創造都市市民会議世話人、社会福祉法人大阪ボランティア協会 ボランティア・NPO推進センター運営委員、文化経済学会<日本>理事。

お近くの書店にご注文下さい。

amazonなどネット書店でもお買い求めいただけます。

小社に直接ご注文もいただけます。(メール・FAX)

※送料無料で、払込用紙同封にてお届けいたします。 www.bookdom.net/suiyosha/ E-mail sato@bookdom.net

株式会社 水曜社 東京都新宿区新宿1-14-12
TEL 03-3351-8768

Fax.03-5362-7279

注文書	ご注文冊数	冊	障害者の芸術表現	定価 2,625円(税込) 本体価格 2,500円
	フリガナ お名前		TEL () FAX ()	— —
	ご住所	〒		
	番線印	書店様通信欄		